

坂越中学校

学校だより

潮流

11 月 号

2007, 11. 1



心と体に旬の栄養を！

11月 行事予定

心浮きたつ秋祭りも終わり、千種川沿い一面に朝靄（あさもや）が立ち込み、深まりゆく秋を感じます。……
見て良し、聴いて良し、そして、食べて良し。五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）でたっぷりと味わう芸術と食欲の秋。心に旬の栄養を収穫する絶好の時期です。

早くも11月となり、季節はそろそろ晩秋を迎えようとしています。収穫の多い文化の秋が待っています。合唱コンクールや文化祭で、生徒一人ひとりが自分の良さを発揮できる、またとない機会の学校行事です。

さて、生徒の皆さん、食欲の秋といえば「旬」のものを食べて秋を満喫することができます。里芋、さつまいも、柿、栗、鰯、鯖 等々は食欲をそそる食べ物です。

ところで、「旬」という言葉には、①魚介・野菜・果物などがよくとれて味の最もよい時。②転じて、物事を行うのに適した時期。という意味があります。皆さんは家で旬の味を満喫しながら体力をつけて一段とたくましくなっています。

旬の食べ物を体に取り入れるように、心にも旬の栄養をたくさん取り入れることが大切です。心と体のバランスはうまくとれているでしょうか。

では、この時期の旬のものとは何でしょうか。

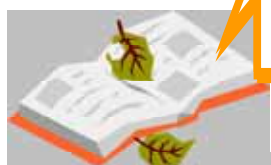
一つには、今、皆さんが取り組んでいる合唱コンクールや文化祭です。仲間を信じ、自分を信じて、学級や学年を高めての「絆」・「信頼」は旬のものとなって心に栄養を与えます。特に3年生の皆さんは、中学校生活最後の文化祭です。誰もが感動する文化祭を創り上げて心に栄養をいっぱい収穫してください。

もう一つは、秋の夜長に読書をしたり、さらにじっくりと自分を見つめて物事を考えることです。自分は今、何をなすべきか、将来何をやりたいのか。……自分を見つめることは苦しいことかもしれません。しかし、自分を見つめると、やらなければならないことが見えてきます。このように自分の心の内側をのぞいて考えることによって、自分を高めていくことができるのです。

澄みきった青空、秋が深まるにつれて山が色づき、鮮やかな紅葉の季節となっていきます。秋の趣を味わいながら、慌てず、焦らず一步一步、旬の栄養を心と体にたっぷりと収穫して自分の実力を発揮することを期待します。

急ぐことなかれ。ほんものはかたつむりのようにゆっくり来る。

彼一語我一語秋深みかも
高浜虚子



- 2 (金) 漢字検定
市学童展（～6日）
- 3 (土) 坂越・高雄地区ふれあい美化活動
西播駅伝大会
- 4 (日) 市秋季バレーボール大会
- 5 (月) 生徒集会
- 6 (火) P T A 三役会
- 8 (木) 校内合唱コンクール
- 9 (金) 3年習熟度テスト
- 10 (土) 学年別ソフトテニス大会
- 11 (日) 忠臣蔵旗少年剣道大会
- 12 (月) 生徒集会
- 17 (土) ふれあい文化祭
- 18 (日) 近隣市町親善剣道大会
明石市室内水泳競技大会
- 20 (火) 麦の穂・風の子学級
- 21 (水) 3年進路説明会
- 22 (木) 1年環境教育・EM団子づくり
- 23 (金) 市近隣中学校軟式野球大会
- 26 (月) 生徒集会
職員会議
- 27 (火) 麦の穂・風の子学級
集金日
- 28 (水) 期末考査（～30日）



- 12/ 5 (水) EM菌団子投入
- 8 (土) 坂越公民館竣工式(和太鼓部参加)
- 17 (月) 個別面談（～20日）
- 18 (火) 3年習熟度テスト（～19日）
- 21 (金) 終業式

校長 小河大祐

トライやる・ウィーク・・・お世話になりました こんなことを学びました・・・

トライやる・ウィークを終えて、私はさまざまなことを学ぶことができたと思います。

事前訪問では、アース製薬の工場のことなどいろいろ聞きました。でも、一番印象に残っているのは、「あいさつは大きな声で！あいさつができれば仕事もできる！」ということです。他にも、「ドアを開ける時はノックする」「失礼しますの言葉」など、仕事をするには礼儀も大切だと知りました。

実際仕事についてみると、工場だということで初めての作業ばかりで少し心配でしたが、作業員の方々がやさしくわかりやすく教えてくださって、作業中にも気を配ってくださって、とても作業がしやすかったです。1日目、2日目は、まだ楽しさがあったけど、3日目になるとだんだんしんどくなってきて、大人は毎日こんな仕事をしているのだと思うと、とても大変で、苦勞して私達の学費などをかせいでいるのはすごいなと思ったし、感謝しました。

私は、作業の中で一つの大きなことを学びました。それは、流れ作業の中で、一人が遅れば後の人が困るということから、日常の中でも自分がすべきことを責任を持ってしなければ、周りに迷惑がかかるということです。

全体を通して、私は「礼儀の大切さ」・「親の苦勞」・「周りの人の大切さ」・「自分自身の責任」について知ることができました。私はこれからの学校生活の中、将来にも役立てていきたいと思います。

＜アース製薬＞ 桑本 望未



私が幼稚園に行った理由は、子供が好きだからです。幼稚園に行けば、子供とずっと楽しく遊べると思っていたけど、実際は違いました。遊ぶのは遊ぶけど、園児達が危ないことをしないように見てなきゃいけないし、一人と遊ぶわけにもいかないし、とにかく大変でした。この5日間でも、私はヘトヘトなのに、幼稚園の先生方は、これを毎日、しかも何年間もしているのすごいなと思いました。少しだけだけど、仕事のつらさとかもわかったし、でも本当に楽しかったです。

＜坂越幼稚園＞ 濱村 奈子



今、僕はお世話になった人たちに本当に感謝したいです。なぜなら、僕たちみたいなトライやる・ウィークの人に、わざわざ仕事をする時間を削って、分からないことを分かるまで教えてくれたからです。カキのことをもっと知りたかった僕に、カキの説明をしてくれたり、海のいい所なども教えてくれました。漁協の人には本当に感謝しています。今、「ありがとう」の一言を伝えたいです。

＜坂越漁協＞ 柏原 光希

保護者感想より・・・一部抜粋

★ 1日目に帰ってきて一言・・・「仕事って大変やな。ミスが許されへん。」「お母さんの仕事ってもっと大変なんやな。命、預かってうもんな。」その言葉が忘れられません。とっても大きく見えました。経験、体で感じるものは言葉にできないくらい貴重なものです。いろんな事を学んで、大切なことやものを感じてほしいと思います。

★ チームワークが大切なこと、仲間を信じる心がいかに大切か、少しでも体で体験できたことが、今後の人生に役に立ってくれると思います。消防署の皆さまが常に温かく見守ってくださっている様子を見て、ここに來させて頂いて本当によかったと感謝しています。

★ お世話になった高雄小学校での5日間は、小学校の頃を思い出しながら、違った立場での学校生活で、いろんな事を感じたのではないかと思います。ちょっと背伸びしたくなる今の時期でのトライやる・ウィークは、今までの自分、また、これからの自分について考え直せる良い機会だと思うので、是非、見つめ直してほしいと思います。たくさんの方々にお世話になり、無事終えることができました。ありがとうございました。

★ はりきって毎日元氣よく朝は家を出発していましたが、帰宅するときにはくたくたに疲れ切っていました。一生懸命さが、その姿から想像できました。最終日に帰宅したときには、寂しさと充実感の両方の表情が見受けられ、素晴らしいトライやる・ウィークになったなあと感じました。

お世話になった皆さまへ・・・

たった5日間とはいえ、その5日間のために、事前事後も含めて、本当に多くの時間を割いていただき、心から感謝申し上げます。ご迷惑をおかけしたところや、ご注意を頂いたところもありましたが、最後まで温かく子どもたちを指導していただきましたこと、この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。

今後とも、本校教育にご理解とご協力を頂きますようお願い致します。

～ふるさとまつり～ 今年も大活躍



<高雄地区ふるさとまつり>



<坂越地区ふるさとまつり>

高雄地区では、今年も大好評の「たこ焼き」に挑戦！また、坂越地区では「朝市」や「輪投げ」などのお手伝いをしました。

中学生の活躍がすっかり定着し、地域からも「あてにされる存在」「頼りになる存在」となりつつあります。

私達は花屋の手伝いをしました。最初は持って売り歩いたので、すごく大変でした。その後は、玄関前に陣取って、大声で「いらっしゃいませ!!!」と呼びながら売りました。お金の計算や他にもいろいろ大変でしたが、皆さんが次々と買ってくださいるので、売れるたび、すごくうれしかったです。本当にいい経験をさせてもらいました。

3年 内波 絹枝

いきいき学校 ボランティアの皆さん

ありがとうございました。



<1年>

大豆の加工食品
豆腐味噌汁

<2年>

燻製づくり

(卵・蒲鉾)

中華そうめん

バターケーキ 他

<3年>

幼児食づくり

おはぎ

蒸しケーキ 他



今日は、一日お世話になりました。みんなやったことのない初めてのことばかりだったけど、ボランティアの方の指導のもと楽しく料理をすることができました。この「いきいき学校」を通して、牛乳からバターやチーズを作ること、牛乳一つで何種類もいろいろなものが作れることを学びました。これからもいろいろ挑戦してみたいです。今日一日、本当にありがとうございました。

2年 柴原 圭子

みんなで坂中へ！ 合唱コンクール・ふれあい文化祭



芸術の秋！今年も坂越に文化の花が咲く季節がやってきました。

<合唱コンクール>

11月8日(木)

13:15～14:45

<ふれあい文化祭>

11月17日(土)

- 8:45 開会セレモニー
- 8:50 和太鼓部演奏
- 9:10 1年生学年劇
- 9:50 2年生学級劇
- 11:30 有志ステージ
- 12:00 展示見学
- 12:30 バザー
- 13:30 3年学級劇
- 15:00 閉会セレモニー

ご近所、親戚、その他、お誘い合わせのうえ、ごぞってお越し下さい。お待ちしております。

EM菌で地域環境を見直そう！

ここ何年か、赤穂特別支援学校との交流学习で「EM菌」を用いた溶液を作り、清掃等に活用してきましたが、今年は、環境教育の視点からEM菌を取り上げ、1年生を中心に取り組みが行われています。

10月29日には坂越地区連合自治会長の竹本隆氏から、「坂越中校区のまちづくりと環境について」、赤穂特別支援学校教諭の三浦博之先生から「EM菌だんごと環境について」というテーマで、それぞれご講演をいただきました。それを受けて、11月22日には実際にEMだんご作りに取り組み、12月5日にはそのだんごを坂越の海に投入する予定です。

★環境学習の話で、竹本さんの話を聞いて、坂越では「川に学ぶゾーン」「山に学ぶゾーン」「海に学ぶゾーン」があって、すごく環境がいいことが分かりました。三浦先生の話ではEMは人の役に立つ善玉菌を共生させることに成功した液状態のものだということが分かりました。EMで何ができるかという、食糧問題、環境問題、医療の決め手だと分かりました。いろいろ学んだことをこれから生かしたいです。 安田 健人

★EMだんごというのはすごく興味を持ちました。あんなだんごでヘドロをなくさせるというのはすごいと思えたので、早く自分たちで作ってみたいです。環境問題についてすごくよくわかりました。 内波 義裕

